

(様式1)

環境配慮検討書

賀建 第 922 号
平成14年 1月25日

環境管理監会議 部会長 様

三重県伊賀県民局建設部長

三重県環境調整システム推進要綱第4条の規定に基づき提出します。

対象事業の名称	主要地方道 青山美杉線 道路改良事業	
連絡先	担当部名	伊賀県民局建設部

1 事業計画の名称、目的及び内容

(1)名 称	主要地方道 青山美杉線 道路改良事業	
(2)目 的	<p>本路線は、名賀郡青山町阿保を起点とし一志郡美杉村八知を終点とする山間地域を通る路線であり、青山町種生(小川内)地区、高尾(高尾)地区の住民にとって唯一の重要な生活道路である。しかし、計画区間は屈曲が多く幅員が狭小であり見通しが悪いので対向交通に支障をきたし安全性が損なわれているため、安全性が高く緊急災害時等有効に機能する道路整備が望まれている。</p> <p>当該道路改良事業は上記の問題点を解決すべく、早急な整備を行うことで、安全性の高い道路整備を行うことを目的としている。</p>	
(3)事業主体	県土整備部 道路整備課	
(4)計画内容	① 計画の位置(位置図を添付する。)・面積等	事業箇所 : (自) 三重県名賀郡青山町小川内地内 : (至) 三重県名賀郡青山町出合内地内 事業延長 : L= 1.66 km
	② 建物・施設等の概要(用途、規模、面積、配置(配置図を添付する。))	a. 道路規格 : 第3種第4級 道路幅 6.0(8.0)m 設計速度 V=40 km/h b. 計画交通量 : 交通量 965 台/日
	③ 用水の使用計画	なし
	④ エネルギーの使用計画	なし
	⑤ 雨水、汚水の排水計画	雨水 : 道路端部の側溝で集水し、現況流域に極力合わせ、河川・水路等の公共水域へ排水する。 汚水 : 施工時の泥水は、沈砂池等を設けるなど直接河川や水路に排水されないよう配慮する。
	⑥ 道路・交通計画	起点側には当該路線の付け替え計画があり、終点側には名張市への広域農道が施工されている。
	⑦ 工期	ア) 着工の予定時期 イ) 完工及び供用開始の予定時期 ・着工 : 平成15年度予定 ・完工 : 平成19年度予定 ・供用開始 : 平成19年度予定
(5)関連事業計画		
(6)その他		

2 計画地の社会的条件の現況等

(1) 計画地の社会的条件の現況	①交通の現況	<p>a. 計画地周辺の主要道路網 当該路線は、主要地方道松阪青山線を起点とし、主要地方道久居美杉線を終点とする。 出合地区、高尾地区の住民の阿保地区、上野市・名張方面または、津・久居方面への地域生活に重要な路線として位置づけられる。</p> <p>b. 主要道路の交通状況 (a) 主要地方道 松阪青山線： 1940 台/12h (H9センサス: 青山町阿保)</p>
	②土地利用の現況	<p>計画地域は大半が山地であり、一部前深瀬川沿岸に宅地、農地が点在する。山地は、スギ、ヒノキの植林地に利用し、農地は、水田、畑作に利用される。</p>
	③水域利用の現況	<p>計画地域内では、前深瀬川の水を主に農業用水に利用している。</p>
	④生活関連施設の現況	<p>生活関連施設の立地状況</p> <p>a. 学校施設：高尾地区(小学校)、種生地区(保育園)、阿保地区(中学校)</p> <p>b. 医療施設：阿保地区(2箇所)</p> <p>c. 文化施設：阿保地区(公民館、図書館)</p> <p>d. その他：阿保地区(役場、郵便局、駅、銀行、JA) 種生地区(郵便局、JA)</p>
(2) 関係法令等による地域の指定・規制状況	①自然環境保全地域等の指定状況	<p>自然環境保全地域(地区)、自然公園地域(地区)、鳥獣保護区の指定状況</p> <p>a. 自然環境保全地域の指定：指定なし</p> <p>b. 自然公園地域の指定：指定なし</p> <p>c. 鳥獣保護区の指定：指定なし</p>
	②土地利用の規制現況	<p>都市計画法、農業地域振興法、森林法等の規制状況</p> <p>a. 都市計画法：規制なし</p> <p>b. 農業地域振興法：規制あり(農業振興地域、農用地区域)</p> <p>c. 森林法等：規制あり(森林地域、地域森林計画対象民有林)</p> <p>d. 砂防法等：規制あり(砂防指定地)</p> <p>e. 河川法：規制あり(河川区域)</p> <p>f. 地すべり等防止法：規制あり(地すべり防止区域)</p> <p>g. 文化財保護法：規制あり(埋蔵文化財包蔵地)</p>

3 計画地の自然的条件の現況

(1) 地形・地質	文献調査	文献名	土地分類地図(地形分類図, 地表地質図, 土壤図)		
	現地調査の有無	有・無	(実施日時)	聴取調査の有無	有・無
	調査結果等	地形：計画地域の地形は主に、小起伏山地からなり下流側に山麓地が広がっている。 また、上流側は河川に沿い扇状地性低地が少し分布している。 地質：計画地付近の地質系統は、新生代以前に形成された領家コンプレックスおよび第4紀層の段丘堆積層から成っている。 地質は、花崗岩類および花崗閃緑岩、段丘堆積層の砂礫が分布している。			
(2) 水象	文献調査	文献名	平成11年度・平成12年度 環境白書		
	現地調査の有無	有・無	(実施日時)	聴取調査の有無	有・無
	調査結果等	①河川、湖沼 一級河川前深瀬川(出合橋 Q=290m ³ /s、橋梁付近 Q=380m ³ /s W=1/100) ②海域			
(3) 気象・大気質等	調査の方法	津地方気象台 資料	平成12年度 環境白書		
	調査結果	気 温：平均気温14.6℃ 降 水 量：1,307.5mm/年 最多風向：W 風 速：最大瞬間風速 25.2m/s 月平均最大風速 13.2m/s 大 気 質：NO ₂ 0.010ppm、SO ₂ 0.003ppm、浮遊粒子状物質 0.027mg/m ³ (上野市緑ヶ丘本町1507-2) 水 質：類型A、pH 7.4、DO 11、BOD 1.8、SS 4 (木津川 大野木橋 上野市守田町)			
(4) 生態系等	文献調査	文献名	現存植生図, 動植物分布図 平成13年度「貴重な生育・生息環境」の検討の進め方(川上ダム建設所) 平成13年度「川上ダムの自然環境調査・保全検討委員会」第6回委員会資料(川上ダム建設所)		
	現地調査の有無	有・無	(実施日時)	聴取調査の有無	有・無
	調査結果等	①植物 植物の概要：計画地域の主な植生は、計画地域のほとんどが山林であることから、スギ・ヒノキの植林地が多く、下草植物はササ類が優占する。 貴重な植物個体：特に貴重な植物個体は見受けられない。 貴重な植物群落：特に貴重な植物群落は見受けられない。			
	②動物	動物相の概要：当計画地域では、タヌキ、キツネ、イノシシ、ニホンザルの生息が確認されている。 貴重な動物：前深瀬川、川上川において天然記念物のオオサンショウウオの生息が確認されている。			

(5) 自然景 観・文 化財等	文献調査	文献名	三重県遺跡地図、三重県埋蔵文化財包蔵地一覧表(第五分冊)	
	現地調査の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	(実施日時)	聴取調査の有無
	調査結果等			
	① 自然景観	<p>自然景観の概要：当計画地域は、溪谷の河川に沿って道路が通り、集落や田畑が点在している山地に囲まれた地域である。</p> <p>貴重な自然景観：特になし</p>		
② 文化財、 史跡、 名勝等	<p>史跡・名勝・天然記念物：特になし</p> <p>埋蔵文化財宝蔵地 : 寺院跡が資料により確認されている。</p>			
③ 野外レク リエー ション他	特になし			
(6) その他 自然災 害等				

4 事業計画の検討内容

	事業計画案	比較検討 (A案)	比較検討 (B案)
(1) 計画の概要	<p>中間付近で前深瀬川を横断しバイパスルートにて計画。終点付近にて現道にタッチ。</p> <p>延長 1.66km 内橋梁 1橋 L=42m</p>	<p>起点付近をバイパスルートにてショートカットし、現道拡幅にて計画。</p> <p>延長 1.75km 内橋梁 1橋 L=42m</p>	<p>中間付近の屈曲の厳しい区間をトンネルとしたバイパスルートにて計画し、終点付近にて現道タッチ。</p> <p>延長 1.54km 内橋梁 1橋 L=34m 内トンネル 1箇所 L=135m</p>
(2) 環境評価			
<p>①循環を基調とした持続的発展が可能な社会構築</p> <p>②人と自然が共にある環境の保全</p> <p>③やすらぎとうるおいのある快適な環境の創造</p>			
①-1 地球温暖化防止	<p>○ 現況道路延長1.9kmに対しバイパスによりショートカットするため1.66kmになり、線形も滑らかになるため走行車への負荷が低減される。</p>	<p>△ 事業計画案に対し延長が長くなるため、走行車への負荷が大きい。</p>	<p>◎ 事業計画案に対し延長が短くなるなり、線形も滑らかであるため走行車への負荷が低減される。</p>
①-2 廃棄物対策	<p>○ 工事段階において、建設廃棄物の発生抑制、減量化に努める。</p> <p>発生廃材については、再資源化が可能なものについては資源化処理施設に搬入するとともに、最終処分が必要なものについては適正処理する。</p> <p>発生残土が68,500m³である。</p>	<p>◎ 工事段階において、建設廃棄物の発生抑制、減量化に努める。</p> <p>発生廃材については、再資源化が可能なものについては資源化処理施設に搬入するとともに、最終処分が必要なものについては適正処理する。</p> <p>発生残土が49,200m³である。</p>	<p>△ 工事段階において、建設廃棄物の発生抑制、減量化に努める。</p> <p>発生廃材については、再資源化が可能なものについては資源化処理施設に搬入するとともに、最終処分が必要なものについては適正処理する。</p> <p>発生残土が100,400m³である。</p>
①-3 生活環境の保全	<p>○ 宅地や耕地に与える影響は少ない。</p> <p>バイパスにより小集落部をショートカットするため走行車両による騒音、振動、大気汚染(CO₂, NO_x)が抑制される。</p> <p>路面排水についても用水への流入がないように排水計画に十分配慮する。</p> <p>工事段階において、低公害車の使用、アイドリングの禁止、粉塵の飛散防止、濁水が直接河川に流入することのないように適正な濁水処理施設(沈砂又はろ過施設)の設置に努める。</p>	<p>△ 山間部の限られた宅地や耕地を多く潰すことになる。</p> <p>バイパスにより小集落部をショートカットするため走行車両による騒音、振動、大気汚染(CO₂, NO_x)が抑制される。</p> <p>路面排水についても用水への流入がないように排水計画に十分配慮する。</p> <p>工事段階において、低公害車の使用、アイドリングの禁止、粉塵の飛散防止、濁水が直接河川に流入することのないように適正な濁水処理施設(沈砂又はろ過施設)の設置に努める。</p>	<p>◎ ほとんどがバイパス区間になるためもっとも宅地や耕地に与える影響が小さい。</p> <p>バイパスにより小集落部をショートカットするため走行車両による騒音、振動、大気汚染(CO₂, NO_x)が抑制される。</p> <p>路面排水についても用水への流入がないように排水計画に十分配慮する。</p> <p>工事段階において、低公害車の使用、アイドリングの禁止、粉塵の飛散防止、濁水が直接河川に流入することのないように適正な濁水処理施設(沈砂又はろ過施設)の設置に努める。</p>
①-4 その他の重点項目			

②-1 野生生物等の 生育空間の確保	○	山間部の大規模切土を極力避ける計画であるため影響は小さい。	◎	現道の拡幅になるため野生生物の生育空間への影響は小さい。	○	トンネルによるバイパス計画であるため影響は小さい。
②-2 希少な野生生物 の保護	○	オオサンショウウオの生息が確認されているため、補強土壁工法を採用し、前深瀬川の河川環境、自然水際線の改変を少なくする。	◎	現道の拡幅になるため前深瀬川への影響は少ない。	○	オオサンショウウオの生息が確認されているため、補強土壁工法を採用し、前深瀬川の河川環境、自然水際線の改変を少なくする。
②-3 地形、地質等の 改変の抑止	○	計画路線と交差する河川等は橋梁形式にて通過する計画とし、かつ前深瀬川の河川付替を行わないことにより、現況の自然水際線を保全する。 地形等の改変の抑制に配慮し、山間部の大規模切土を極力避けている。	○	現道の拡幅になるため河川付替を行わないことから、現況自然水際線を保全する。 地形等の改変の抑制に配慮し、山間部の大規模切土を極力避けている。	○	計画路線と交差する河川等は橋梁形式にて通過する計画とし、かつ前深瀬川の河川付替を行わないことにより、現況の自然水際線を保全する。 地形等の改変の抑制に配慮し、山間部の大規模切土を極力避けている。
②-4 その他の重点項目						
③-1 緑化、周辺景観 との調和	◎	土工法面は緑化工法を採用する。 バイパス計画により、集落を回避している。	○	土工法面は緑化工法を採用する。	◎	土工法面は緑化工法を採用する。 バイパス計画により、集落を回避している。
③-2 親水等、ふれあい空間づくり	○	未改修の自然河道を出来る限り避けている。	○	未改修の自然河道を出来る限り避けている。	○	未改修の自然河道を出来る限り避けている。
④上記以外の 特記事項						

5 事業計画案の環境配慮に係る評価

長所	<ul style="list-style-type: none"> ① 計画段階から、省エネルギー、再利用、周辺環境への環境負荷低減に留意している。 ② 計画区間での大規模な切土・盛土を極力避け、地形の改変を最小限度に留める。 ③ 整備後の景観形成及び周辺環境との調和を図るため、法面工法においては極力緑化に努める。 ④ 特別天然記念物オオサンショウウオの保全のため現況水環境・自然水際線を出来る限り保全する。 ⑤ 山間部の限られた宅地・耕地への影響が少ない。
短所	<ul style="list-style-type: none"> ① 河川横断部の線形が劣る。
会議で調整を要する事柄	